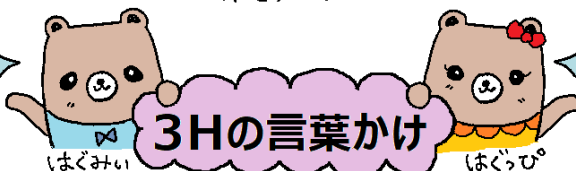


★ 子どもと過ごす時間を楽しもう ～3Hの言葉かけ～ ★

「樹木の枝や葉は、地中に伸びた根の幅までしか伸びない」と言われています。私たち人間も同じではないでしょうか？ 子どもの頃の様々な遊びや豊かな体験は、人間の根っここの教育とも言えます。ただ、根っこは土の中に伸びるため、成長の度合いは目には見えにくいものです。子どものもつ力を信じ、根気強く、あたたかい気持ちで見守っていくことで、子どもの中には「見えない力」が育っていきます。

また、子どもが根っこを伸ばしやすくするためには、柔らかく栄養たっぷりの土が必要になります。その環境を作っていくためには、ご家庭の力が欠かせません。親は子どもの気持ちに寄り添い、安全基地（困難にぶつかった時に戻ってこられる場所）となりましょう。子どもはその安全基地をベースとして、様々なことに挑戦し、自分の世界を広げていくことになるのです。

お茶の水女子大学
名誉教授 内田伸子先生が
提唱する



栄養満点の土を作るために
ご家庭でできる言葉かけを
ご紹介します!

♡ ほめる (子どもの人格ではなく行動について伝えましょう)

「大きな声であいさつができてとてもよかったよ！」
「前より〇〇が上手になったね！」

他の子とは比べず、その子自身の
進歩をほめてあげましょう♡

♡ はげます (肯定的な言葉かけが子どもを勇気づけます)

「失敗したって大丈夫！ またチャレンジしてみようね！」
「きっとできるようになるよ！」

また次もチャレンジしてみようと思える
ような声掛けをしましょう!

♡ ひろげる (提案の言葉が考えるきっかけとなり、視野を広げます)

「〇〇してみるとおもしろいかもね。」
「ママとパパにももっと教えてね。」

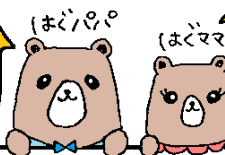
疑問に對して 解説や答えを与える
のではなく、子ども自身が自分で考え、判
断する余地を残しましょう★

忙しい毎日を送る保護者のみなさん。「子どもの興味を大事にする」「子どもとの会話を楽しむ」なんて、心に余裕のある親にしかできないのでは？と感じてしまいますよね。内田先生は「理想的な子育て」や「よりよい子育て」などと、難しく考える必要はないとおっしゃっています。「子どもと一緒に日々の生活を楽しむ」ということだけで十分だそうです。

子どもはすぐには変わりませんが、その成長の過程をじっくり楽しんでみてはいかがでしょうか？ 疲れてしまうほど頑張る必要はありません。子どもと一緒に生活を楽しむことを意識して過ごしてみよう♡



はぐ便りは
LINE配信も
しています!



盛岡市LINE公式アカ
ウントを友だち登録後
→ 受信設定
→ 子育て情報に☑
で配信されます!

盛岡市家庭教育情報通信『はぐ便り』
2023年9月号【第105号】 令和5年9月15日発行
発行者・問合せ 盛岡市教育委員会 生涯学習課
住所：盛岡市津志田14-37-2 TEL：019-639-9046
E-mail: edu.sgs@city.morioka.iwate.jp